

electro-harmonix



この度は、Electro-Harmonix STRING9 String Ensemble をお買い上げいただき誠にありがとうございます。STRING9 は、オルガンサウンドを再現した B9、エレクトリック・ピアノサウンドを再現した KEY9、アナログ・シンセサイザーサウンドを再現した SYNTH9 と同じように豊かなストリングスのサウンドを再現し、エレクトリックギターがあれば、誰でも素晴らしい音のストリングスのリードラインやコードパッドを演奏することができます。STRING9 は HOG や Superego に搭載された画期的な Freeze 機能を STRING9 の 3 つのプリセットに搭載しており、アトモスフェリックなパッドを作り出すことができます。すべての 9 シリーズと同様に特別なピックアップを必要とせず、単音からフルコードまでクリアなポリフォニック・トラッキングを実現します。お気に入りのエレクトリック・ギターと STRING9 で、ストリングス・アンサンブルの名手になってみましょう。

操作方法

付属の JP9.6DC-200 アダプター (DC9V センターマイナス極性 200mA) を DC9V ジャックに接続します。ギターを INPUT ジャックに接続し、アンプまたはミキサーを EFFECT OUTPUT ジャックに接続してください。

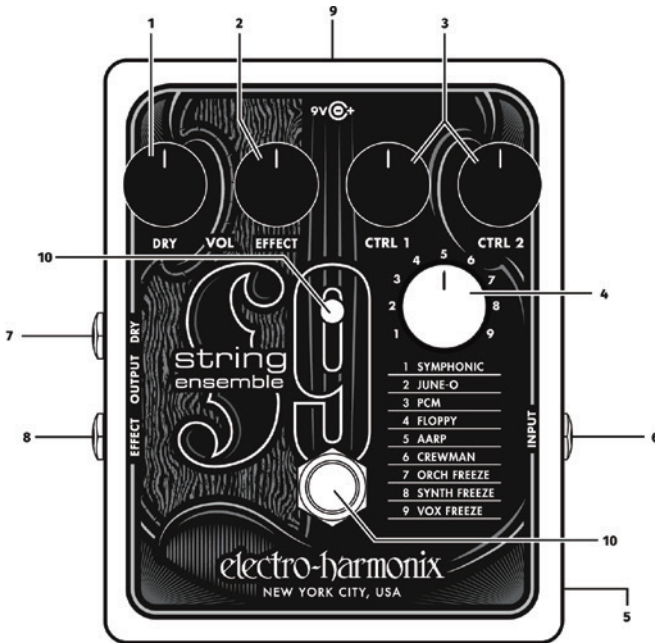
DRY ノブを最小値 (反時計回りに振り切った状態) に設定し、他のノブは 12 時のポジションに設定してください。

プリセットを選択し (最初は "SYMPHONIC" に設定することをお勧めします。)、フットスイッチを押して LED を点灯させます。演奏しながら、各パラメーターをお好みに合わせて調節してください。

さらなるインスピレーションを得るためには、後述の STRING9 推奨ファクトリーセッティングをご覧ください。お気に入りのサウンドやセッティングは STRING9 USER SETTING シートを活用して記録してください。

注意：STRING9 には electro-harmonix 9.6DC-200mA アダプターが付属します。STRING 9 の消費電力は 9VDC センターマイナス /100mA です。誤ったアダプターを使用すると故障の原因となり、保証対象外となりますのでご注意ください。また DC10.5V 以上の電圧を供給しないようご注意ください。100mA 未満のパワーサプライをご使用された場合には、本機の動作が不安定になることがあります。

コントロールと接続



1. DRY VOL ノブ

DRY VOL ノブは、EFFECT OUTPUT ジャックから出力されるドライ音のボリュームを調整をします。なお、DRY ノブは DRY OUTPUT から出力される信号には作用しませんのでご注意ください。

2. EFFECT VOL ノブ

EFFECT VOL ノブは、EFFECT OUTPUT ジャックから出力されるエフェクト音のボリュームをコントロールします。

3. CTRL 1 と CTRL 2 ノブ

プリセットにより効果が異なります。詳細は「プリセットについて」の項をご覧ください。

4. MODE ノブ

プリセットを切り替えます。

5. BYPASS MUTE スイッチ (インターナル DIP スイッチ)

STRING9 の内部には、dry/mute と表記された小さな DIP スイッチがあります。このスイッチにより、STRING9 がバイパス・モード時の EFFECT OUTPUT ジャックの動作を以下のように切り替えることが可能です。

STRING9 がバイパス・モード時、DIP スイッチが dry に設定されている場合（工場出荷時）、EFFECT OUTPUT ジャックは INPUT ジャックから入力された信号を出力します。これはエフェクト・ペダルのバイパス時に於ける標準的なルーティングです。DIP スイッチを mute に設定すると、バイパス時に EFFECT OUTPUT ジャックからの出力はミュートされます。STRING9 のストリングスエフェクトを別のアンプやミキサーのチャンネルに送る際、バイパス時にそのアンプからギターのを出力したくない場合に便利です。

DIP スイッチの設定を変更する場合は、下記の手順をご参照ください。

- STRING9 の底面パネルを外してください。
- フットスイッチとリボンケーブルが取り付けられている小さな基盤に dry/mute と表記された DIP スイッチがあります。
- DIP スイッチの設定を、小さなマイナスインプラー等を使用して切り替えてください。

注意：このスイッチは非常にデリケートです。設定を変更する際は無理に力を加えず、スイッチが簡単に動かない場合は、まず反対方向に動かしてから希望の位置に戻してください。

6. INPUT ジャック

楽器または他のエフェクト・ペダルのアウトプットを、1/4" モノフォーンケーブルを使用して接続する INPUT ジャックです。INPUT ジャックの入力インピーダンスは、1 MΩです。本機の接続方法については、後述の「パフォーマンスに関するアドバイス」の項目 1、2 をご参照ください。

7. DRY OUTPUT ジャック

DRY OUTPUT ジャックは、INPUT ジャックに入力された信号がバッファ回路を経由して出力されます。エフェクトまたはバイパスモードのいずれの場合でも、ドライ音が常に DRY OUTPUT から出力されます。DRY OUTPUT ジャックのソース・インピーダンスは 500Ωです。

8. EFFECT OUTPUT ジャック

エフェクトモード時、DRY VOL ノブと EFFECT VOL ノブでミックスバランスを設定した信号が EFFECT OUTPUT ジャックから出力されます。

バイパスモード時、EFFECT OUTPUT はバッファ回路を経由したバイパス信号を出力、もしくはミュートのいずれかを前述の内部 DIP スイッチの設定に準じて作用します。EFFECT OUTPUT ジャックのソース・インピーダンスは 500Ωです。

9. 9V 電源ジャック

付属の JP9.6DC-200 アダプター (DC9V センターマイナス極性 200mA) を DC9V ジャックに接続してください。

STRING9 の駆動電圧は DC9V センターマイナス極性、消費電流値は 100mA です。

10.5VDC 以上の電源を供給しないようご注意ください

10. BYPASS フットスイッチと STATUS LED

BYPASS フットスイッチを押すことで、STRING9 をバッファード・バイパス / ミュートもしくはエフェクトモードの間で切り替えます。エフェクトモード時、ステータス LED が点灯します。

バイパスモード時、前述の BYPASS MUTE スイッチを切り替えることでバッファード・バイパスもしくはミュートを設定することが可能です。FREEZE 機能のトリガーシグナル待機状態、もしくは新しい FREEZE 機能のトリガーシグナルを上書きした際に、ステータス LED が点滅します。

BYPASS フットスイッチのマニュアル・フリーズ機能

BYPASS フットスイッチはバイパス / エフェクトを切り替えるだけでなく、STRING 9 の ORCH FREEZE、SYNTH FREEZE、VOX FREEZE の 3 つのプリセットを選択し、CTRL 2 ノブを 12 時以降に設定した場合、マニュアルで FREEZE 機能を動作させることが可能です。

プリセットについて

1. SYMPHONIC

大編成のシンフォニック・オーケストラサウンドをエミュレートしています。ギターの低音弦が1オクターブ下のサウンドを作り出します。

CTRL 1 - トーンをコントロールします。CTRL 1 を時計回りに回すにつれ、エフェクトサウンドはより明るくなり、反時計回りに回すにつれ暗くなります。CTRL 1 を反時計回りに回すと、エフェクトは暗くなります。

CTRL 2 - サスティン / リリースタイムを調整します。サスティン / リリースとは、音の入力を止めてからエフェクトがフェードアウトするまでの時間です。CTRL 2 を時計回すにつれフェードアウトの時間は増加します。サスティン / リリースエフェクトはリバーブに似ていますが、CTRL 2 はリバーブテイルではなくフェードアウトのボリュームをコントロールします。

2. JUNE-O

80年代前半のクラシックなポリフォニック・アナログシンセにインスパイアされたストリングスサウンドです。

CTRL 1 - トーンをコントロールします。

CTRL 2 - オクターブを切り替えます。5オクターブの間で選択可能です。

3. PCM

ヴァンテージ・デジタルキーボードで聴くことができる小規模なスタジオストリング・セクションのサウンドです。

CTRL 1 - トーンコントロールです。

CTRL 2 - ビブラートのデプスを調整します。CTRL 2 を時計回りに回すにつれ、ビブラートのデプスは増加します。CTRL 2 を反時計回りに回し切るとビブラートはバイパスされます。

4. FLOPPY

Mellotron® や Orchestron® のような 1960 ~ 70 年代の機械式のストリングマシンのサウンドをエミュレートしています。Orchestron® は光学式ディスクを使用していました。

CTRL 1 - トーンをコントロールします。

CTRL 2 - サスティン / リリースタイムをコントロールします。

5. AARP

多くの人に愛されている Arp® Solina ストリングスシンセサイザーをエミュレートしています。

CTRL 1 - Small Stone Phaser Shifter のスピードを調整します。CTRL 1 を時計回りに回すにつれ、モジュレーション・スピードが増加します。CTRL 1 を反時計回りに回し切るとフェイザーはバイパスされます。

CTRL 2 - サスティン / リリースタイムをコントロールします。

6. CREWMAN

クラシックな Crumar® 社製 Performer アナログ・ストリングス&プラス・シンセサイザーをエミュレートしています。

CTRL 1 - フィルター・エンベロープのスウィープタイムと方向を設定します。CTRL 1 が 12 時方向より左側に設定されている場合、フィルタースウィープのアタックタイムを調節します。12 時方向より右方向に設定されている場合にはフィルタースウィープのディケイタイムを設定します。CTRL 1 のいずれのセクションに於いても、ノブを時計回りに回すにつれスウィープタイムは速くなります。

CTRL 2 - サスティン / リリースタイムをコントロールします。

7. ORCH FREEZE

FREEZE エフェクトを付加したオーケストラサウンドです。

CTRL 1 - トーンをコントロールします。

CTRL 2 - オート FREEZE もしくはマニュアル FREEZE のどちらかのモードを選択します。

CTRL 2 を 12 時方向より左方向に設定した場合はオート FREEZE モード、12 時方向より右方向に設定した場合はマニュアル FREEZE モードが選択されます。

8. SYNTH FREEZE

FREEZE エフェクトを付加したストリング・シンセサイザーサウンドです。

CTRL 1 - トーンをコントロールします。

オート FREEZE もしくはマニュアル FREEZE のどちらかのモードを選択します。

9. VOX FREEZE

FREEZE エフェクトを付加した Mellotron® のクワイアとストリングス風サウンドです。

CTRL 1 - Small Stone Phaser Shifter のスピードを調整します。

CTRL 2 - オート FREEZE もしくはマニュアル FREEZE のどちらかのモードを選択します。

メーカー推奨セッティング例

1. SYMPHONIC					
2. JUNE-O					
3. PCM					
4. FLOPPY					
5. AARP					
6. CREWMAN					
7. ORCH FREEZE					
8. SYNTH FREEZE					
9. VOX FREEZE					

FREEZE 機能について

Freeze は、一般的なギターのサスティンよりもはるかに長く音やコードを保持するため、ギターでアトモスフェリックなパッドを生成するのに最適な機能です。STRING9 に搭載されたストリングスアンサンブル・サウンドと Freeze アルゴリズムを組み合わせることで、曲の長さに関わらず必要な時間だけ持続する美しいパッドを作成することができます。

※FREEZE アルゴリズムが作用するのはストリングスアンサンブル・サウンドであり、ギターのドライ音ではありません。

FREEZE 機能は、プリセット 7 ~ 9(ORCH FREEZE、SYNTH FREEZE、VOX FREEZE) に搭載されています。STRING9 では、ストリングスエフェクトに対しオートまたはマニュアル FREEZE 動作を作用させることができます。CTRL 2 ノブを 12 時方向から左側にセットするとオート FREEZE、12 時方向から右側にセットするとマニュアル FREEZE になります。

オート FREEZE

CTRL 2 が 12 時方向から左側に設定され、FREEZE 機能を搭載しているプリセットが選択されていることを確認してください。

エフェクトを ON にすると、単音もしくはコードを演奏するまでステータス LED が点滅します。

新しくフリーズする信号がキャプチャーされると瞬間的に倍のスピードで LED が点滅します。

STRING9 は単音やコードを演奏するたびに、次の単音やコードが演奏されるまで自動的にストリングスエフェクトをフリーズまたはホールドします。

オート FREEZE のトリガーが簡単に反応し過ぎると感じる場合は、ギターのボリュームを下げてください。FREEZE エフェクトを停止する場合は、フットスイッチを押してエフェクトをバイパスしてください。

フリーズエフェクトを素早く停止または消音するには、左手で弦をミュートし、右手で弦を軽く叩いてください。

マニュアル FREEZE

CTRL 2 を 12 時方向から右側に設定し、FREEZE 機能を搭載しているプリセットが選択されていることを確認してください。

バイパスモードでスタートし、その後フットスイッチを押してエフェクトを ON(エフェクトモード) にすると単音またはコードが演奏されるまでステータス LED が点滅します。LED が瞬間的に 2 倍の速度で点滅すると、新しくフリーズする信号をキャプチャーしたことを示します。

演奏すると、選択したプリセットの FREEZE 機能が ON になり、演奏した単音やコードをホールドします。フリーズサウンドは、バイパスモードに戻るまで持続します。

ヒント：フットスイッチを押してエフェクトモードに入る直前にギターで単音やコードで演奏した場合、演奏していたサウンドがフリーズサウンドとしてキャプチャーされます。

ヒント：DRY VOL ノブを上げると、フリーズサウンドに合わせて演奏することができます。

ヒント：別のプリセットに切り替えるとフリーズサウンドは停止し、リセットされます。

フットスイッチを押してバイパスモードに切り替えた場合も、同様にフリーズサウンドを停止、リセットできます。

注意：エフェクトを ON にした際に INPUT ジャックからノイズが混入した場合、STRING9 はそのノイズをフリーズサウンドとしてキャプチャーしてしまう可能性があります。その場合は、フットスイッチを押してバイパスモードに切り替え、FREEZE 機能をリセットしてから再度お試しください。

パフォーマンスに関するヒント

1. STRING9 は、一般的にエフェクト・チェーンの最初に配置するのが最適です。
ディストーション、モジュレーション、ディレイ、リバーブなどのエフェクトは STRING9 の後に配置することをお勧めします。
また、ギターアンプのエフェクトループに配置した場合、十分に機能を発揮できない可能性があります。
2. 入力信号が濁り、トラッキングが不安定になることがあるため、STRING9 の前にディストーションやオーバードライブなどの歪み系エフェクトを配置するのは避けてください。オーバードライブやディストーションを追加する場合は、STRING9 の後に配置することをお勧めします。
3. 最適な演奏性を得るには、出力の高いブリッジ・ピックアップを搭載したギターを使用し、ボリューム・ノブを最大まで上げてください。出力の低いピックアップを搭載したギターを使用している場合は、STRING9 の前にクリーンブースターなどを使用して入力信号をブーストする方法もあります。オート FREEZE のトリガーが簡単に反応する場合は、ギターのボリュームを少し下げてください。
4. STRING9 のトラッキング可能なレンジは、標準的なギターの 1 弦 (High E) の 23 フレットあたりからベースの 3 弦 (A) の開放弦までです。
5. ピックで単音やコードを弾くのではなく、右手で指弾きをすることでよりリアルな弦楽器アンサンブルのサウンドが得られます。
6. STRING9 をギターアンプに接続した場合でも十分なサウンドが得られますが、弦楽器アンサンブルをよりリアルに再現するために、STRING9 の EFFECT OUTPUT をキーボードアンプや PA、ミキシングコンソールに接続することをお勧めします。

備考・仕様

- ・入力インピーダンス (INPUT 端子) : 1M Ω
- ・出力インピーダンス (両 OUTPUT 端子) : 500 Ω
- ・消費電流値 : 100mA

——— 正規輸入代理店 ———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒468-0002

愛知県名古屋市中白区焼山 1 丁目 813 番地

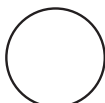
E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp

STRING9 User Settings

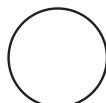
electro-harmonix

WWW.EHX.COM

Preset: _____

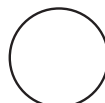


DRY

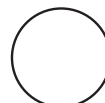


VOL

EFFECT

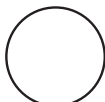


CTRL 1

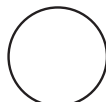


CTRL 2

Preset: _____

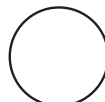


DRY

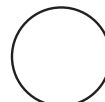


VOL

EFFECT

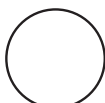


CTRL 1

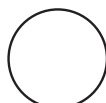


CTRL 2

Preset: _____

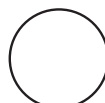


DRY

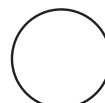


VOL

EFFECT

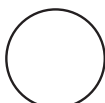


CTRL 1

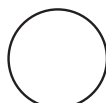


CTRL 2

Preset: _____

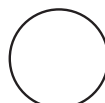


DRY

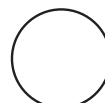


VOL

EFFECT

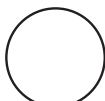


CTRL 1

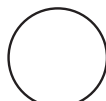


CTRL 2

Preset: _____

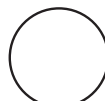


DRY

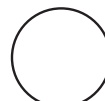


VOL

EFFECT

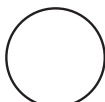


CTRL 1

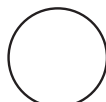


CTRL 2

Preset: _____

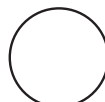


DRY

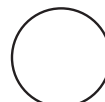


VOL

EFFECT

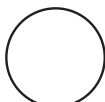


CTRL 1

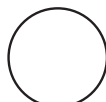


CTRL 2

Preset: _____

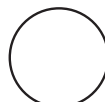


DRY

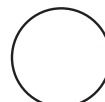


VOL

EFFECT

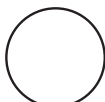


CTRL 1

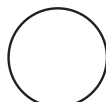


CTRL 2

Preset: _____

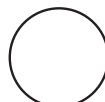


DRY

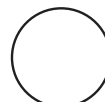


VOL

EFFECT

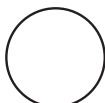


CTRL 1

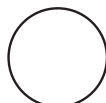


CTRL 2

Preset: _____

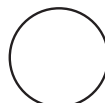


DRY

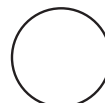


VOL

EFFECT



CTRL 1



CTRL 2